

[Rel1.38]:2020年9月リリース

[Ver3.17]:2020年7月16日更新

- 1) 工具テーブル設定編集でリストをスクロールすると、強制終了する場合がある問題を修正しました。

[Rel1.32]:2016.02.01

[Ver3.16]:2016.02.01

<ナスカ描画旋盤用>

- 1) Windows10に対応しました。

[Ver1.11]:2016.02.01

<旋盤ソリッドビュー>

- 1) Windows10に対応しました。

[Rel1.31]:2015.11.02

[Ver3.15]:2015.11.02

<ナスカ描画旋盤用>

- 1) 複合固定サイクルG72 (端面荒取り) を描画時、NCプログラムに問題があるのにエラーしない問題を修正しました。
- 2) ノーズR補正のエラーチェックで工具番号の補正量で判定できない場合がある問題を修正しました。

[Rel1.30]:2014.04.21

[Ver3.14]:2013.02.20

<ナスカ描画旋盤用>

- 1) Windows8.1に対応しました。

[Ver1.10]:2013.06.11

<旋盤ソリッドビュー>

- 1) Windows8.1に対応しました。

[Rel1.27]:2013.06.22

[Ver1.10]:2013.06.11

<旋盤ソリッドビュー>

- 1) 改行コードのないブロックを描画すると落ちる場合がある問題を修正しました。

[Rel1.26]:2013.03.04

[Ver3.14]:2013.02.20

<ナスカ描画旋盤用>

- 1) 設定のウィンドウで[OK][キャンセル]ボタンが正常に表示されない場合がある問題を修正しました。

[Rel7.28]:2011.05.16

[Ver3.13]:2011.03.29

<ナスカ描画旋盤用>

- 1) NCプログラム表示欄のポップアップメニューから、Gコード一覧表を参照できるようになりました。

[Rel7.21]:2009.06.23

[Ver1.09]:2009.05.19

<旋盤ソリッドビュー>

- 1) 前工程で描画した部分が無効になる場合がある問題を修正しました。
- 2) 削り残しが出る場合がある問題を修正しました。

=====

[Rel7.14]:2007.12.26

[Ver3.12]:2007.11.30

<ナスカ描画旋盤用>

- 1) ソフトウェアレンダリング・ハードウェアレンダリングの切り替え方法を変更しました。

=====

[Rel7.13]:2007.10.12

[Ver3.11]:2007.09.25

<ナスカ描画旋盤用>

- 1) WindowsVistaに対応しました。

[Ver1.08]:2007.09.20

<旋盤ソリッドビュー>

- 1) WindowsVistaに対応しました。

=====

[Rel7.10]:2007.05.24

[V3.10]:2007.05.08

<ナスカ旋盤描画>

- 1) Y軸モードONの時、アドレスCに続く数値を割り出し角度として描画するようにしました。
- 2) シーケンス指定を含む固定サイクル(G70~73)で、引数に含まれるシーケンス番号を
検索する場合は、現在のプログラム内を優先して検索し、ない場合は現行通り
ファイル先頭から検索するように修正しました。
- 3) 位置決め移動を加工時間に含めるよう修正しました。
- 4) 社名変更に伴い、ソフト内の旧社名を新社名に変更しました。
ヘルプをWinHelp方式からHTML HELP方式に変更しました。

[Ver1.07]:200705.09

<旋盤ソリッドビュー>

- 1) 社名変更に伴い、ソフト内の旧社名を新社名に変更しました。
ヘルプをWinHelp方式からHTML HELP方式に変更しました。

=====

[Rel7.03]:2006/08/18

[Ver3.09]:2006.08.11

<ナスカ描画旋盤用>

- 1) 円筒補間実行時にG19平面以外の平面を指定していると描画できない問題を修正しました。
- 2) [HLモジュール]を[NLモジュール]に対応しました。

=====

[Rel7.00]:2006/01/09

[V3.08]:2005.10.21

<ナスカ描画旋盤用>

- 1) ナスカV2に対応しました。

[Ver1.06]:2005.11.18

<旋盤ソリッドビュー>

- 1) ナスカV2に対応しました。
- 2) [リンク]メニューからナスカ編集とナスカ描画（旋盤用）にリンクできない問題を修正しました。

=====
[Rel6.05]:2005/07/27

[V3.07]:2005.05.17

<ナスカ描画旋盤用>

- 1) [設定]メニュー>[解析条件設定]>[システム設定]の「画面の色」を白で設定しても、再起動すると初期状態が黒で表示される問題を修正しました。
- 2) [設定]メニュー>[解析条件設定]>[システム設定]の「グリッド表示」の設定が正しく保存されないことがある問題を修正しました。
- 3) ヘルプファイルを更新しました。
NSK_TRCL.HLP nsk_trcl.cnt

=====
[Rel6.02]:2005/02/22

[V3.06]:2005.02.18

<ナスカ描画旋盤用>

- 1) [旋盤ソリッドビュー]のハードロック認識を廃止しました。
- 2) 編集ソフトとのメッセージ送受信の手法をユーザー登録メッセージ方式に統一しました。

=====
[Rel6.00]:2004/12/28

[V3.05]:2004.12.22

<ナスカ描画旋盤用>

- 1) 「G28」「G29」行の動きについて、次のように修正を行いました。
 - (1) 「G28」行では、指令軸のみ中間点を經由してリファレンス点復帰します。
※有効な指令軸がない場合は無視します。
 - (2) 「G29」行では、指令軸のみ中間点を經由して指令軸へ移動します。
※有効な指令軸がない場合は無視します。
 - (3) 中間点の座標は、「G28行」で指令された座標を記憶します。
 - (4) 「G29行」の指令軸の中間点が未指令の場合には、中間点を「0」とします。
 - (5) 指令軸として有効なアドレスは、X(U)、Y(V)、Z(W)、C(H)とします。
 - (6) C、Y軸のリファレンス点座標は設定を設けず、「0」とします。
 - (7) XZ軸ともにリファレンス点へ移動した場合のみ、リファレンス点に

小さい軸

を描画します。

- 2) ファイル環境の「NCデータの場所」の参照ボタンを使用すると、参照終了後にシステム設定が元に戻ってしまう問題を修正しました。

=====
[Rel5.11]:2004/12/21

[V3.04]:2004.11.09

<ナスカ描画旋盤用>

- 1) メニュー[設定]→[解析条件設定]→[NC文解析条件]において、サブプロ番号桁数を「4桁(5~8桁は繰り返し回数)」、「最大8桁」から選択できるよう項目を追加しました。
- 2) メニュー[設定]→[解析条件設定]→[初期描画範囲]に、描画範囲の初期値の設定項目を追加しました。
- 3) メニュー[設定]→[解析条件設定]→[NC文解析条件]に、Z軸方向の設定項目を追加しました。
- 4) 旋盤ソリッドビューに引き渡す加工範囲の判定処理を変更しました。G01-03のまま

G28またはG30がきて、次の移動ブロックが始点をリファレンス点とする切削ブロックとなる場合には、リファレンス点を加工範囲に含まないように変更しました。

- 5) 範囲拡大において、枠の縦幅のみを拡大の基準としていたのを、枠の縦横で幅の広い方を拡大の基準とするよう修正しました。
- 6) OSP用解析条件ファイル【trl_osp.prm】において、円弧半径のアドレス文字を「R」から「L」に変更しました。
- 7) メニュー[設定]→[解析条件設定]→[システム設定]において、「ファイル環境」の「拡張子名」の設定が反映されない問題を修正しました。
- 8) 毎回転送りのF値に小数点がない場合に、メニュー[設定]→[解析条件設定]→[NC文解析条件]の「NC文単位」の設定が反映されない問題を修正しました。
- 9) メニュー[設定]→[解析条件設定]→[複合旋盤機能コード]において、「端面輪郭 C軸解釈モード」の設定を追加しました。
「C軸を直角座標で解釈」と「C軸を角度で解釈」のどちらかを選択できるようにしました。

[V1.05]:2004.10.25

<旋盤ソリッドビュー>

- 1) 端面加工データの描画において、Xマイナスまで工具が移動するとき、場合によりワークの絵が消えてしまう問題を修正しました。

=====
[Rel4.11]:2003.12.05

[Ver3.03]:2003.11.24

<ナスカ描画旋盤用>

- 1) 円弧補間に対してノーズR補正を行った時に、補正後の円弧の半径が、工具のノーズRよりも小さくなる場合に警告を出力するように変更しました。
- 2) 解析条件設定のGコードが正しく保存されない問題を修正しました。
- 3) ヘルプを更新しました。
- 4) 加工時間計算の問題を修正しました。

=====
[Rel4.10]:2003.10.31

[Ver3.02]:2003.10.01

<ナスカ描画旋盤用>

- 1) NC文解析条件設定にミラーモードを追加しました。
- 2) 解析条件設定ダイアログを変更しました。
- 3) ヘルプを更新しました。

[V1.04]:2003.10.24

<工具テーブル設定>

- 1) ヘルプの参照ボタンを削除しました。

=====
[Rel4.06b]:2003.08.26

[V1.04]:2003.08.22

<旋盤ソリッドビュー>

- 1) 工具の情報を修正しました。

=====
[Rel4.06a]:2003.07.30

[V1.04]:2003.07.30

<旋盤ソリッドビュー>

- 1) 工具の種類を追加しました。

=====
[Rel4.05]:2003.06.25

[Ver3.01]:2003.06.11

<ナスカ描画旋盤用>

- 1) 描画面面の印刷機能を追加しました。
- 2) ヘルプを更新しました。「XPをお使いの方は」を追加しました。

=====
[Rel4.02]:2003.03.20

[Ver3.00]:2003.03.20

<ナスカ描画旋盤用>

- 1) 複合旋盤（C軸、Y軸）データの描画を可能にしました。
- 2) 穴あけ固定サイクルの描画を可能にしました。
- 3) 描画軌跡をマウスで回転して確認可能にしました。
- 4) 透過ワークを表示可能にしました。
- 5) ヘルプの「動作環境」と「ハードロックについて」の記述を変更しました。

=====
[Rel4.00]:2003.01.09

[Ver2.05]:2002.12.12

<ナスカ描画旋盤用>

- 1) 4分の1円弧を判定する許容誤差がなかったために外径荒削りサイクルで、エラーではない動作をエラーと判定する問題を修正しました。

=====
[Rel3.16]:2002.11.29

[Ver2.04]:2002.04.25

<ナスカ描画旋盤用>

- 1) ヘルプを更新しました。

=====
[Rel3.11]:2002.06.25

[Ver2.04]:2002.04.25

<ナスカ描画旋盤用>

- 1) 「解析条件マスター」→「座標系」の設定値が、ナスカ描画終了時に保存されない問題を修正しました。

=====
[Rel3.10a]:2002.04.25

[Ver2.04]:2002.04.25

<ナスカ描画旋盤用>

- 1) 「解析条件マスター」→「座標系」の設定値が、ナスカ描画終了時に保存されない問題を修正しました。

=====
[Rel2.09]:2001.07.20

[Ver2.03]:2001.07.19

<ナスカ描画旋盤用>

- 1) 編集で「領域指定」がされていた場合は、描画「プログラムNo.」のリストに「領域範囲を選択」を追加します。
「領域範囲を選択」は、編集で設定した「領域指定」の範囲を描画します。
- 2) ハードロックチェックの方法を一部変更しました。

=====
[Rel2.14]:2001.10.25

[Ver1.04]:2001.10.25

<工具テーブル設定>

- 1) 工具番号に100番以上の工具を登録すると「すでに使用されている」旨のエラーを表示して登録できないのを、100番以下の工具番号のみ登録可能としました。
- 2) バージョン番号をSSVと合わせ、V1.04としました。

3) システムフォントが「大きなフォント」の場合、画面が崩れるのを修正しました。

[Ver1.04]:2001.10.25

<旋盤ソリッドビュー>

1) バージョン番号のみ V1.04 としました。

[Rel2.08]:2001.07.05

[Ver1.03]:2001.04.20

<旋盤ソリッドビュー>

1) 内径などの細い工具を追加しました。(NskGvwl.ltl:2001/06/20:1.03)
ヘルプの工具一覧に新工具を追加しました。

[Rel2.06]:2001.05.10

[Ver1.03]:2001.04.20

<旋盤ソリッドビュー>

- 1) 不要データスキップ
移動軌跡ファイル先頭で、始点が素材内だった場合のスキップ処理を追加しました。
※ 描画の開始点が初期値のまま (0,0) であったり、不適当な位置であるの場合「工具交換位置が不正です。」のアラーム発生への対処です。
- 2) 作成日付の表示
「旋盤SolidViewについて」の画面に、NskGvwl.exe の作成日表示を追加しました。
- 3) NC文表示
長いNC文でも内容が確認できるように、NC文表示欄を横スクロール可としました。

[Rel2.05]:2001.04.10

[Ver2.02]:2001.03.29

<ナスカ描画旋盤用>

- 1) 複合固定サイクル(G71~G73)
G71~G73 において、FANUC 6T 形式の書式が常に有効となるようにしました。

[Ver1.02]:2001.03.28

<旋盤ソリッドビュー>

- 1) 工具番号の問題の修正
工具テーブルの工具番号等を変更しても、正しく反映されない問題を修正しました。
- 2) FTP へのリンクボタン追加
「旋盤SolidView について」の画面に、弊社FTP サイトの旋盤ソリッドビュー最新版が登録されている場所へのリンクボタンを追加しました。
- 3) 工具ライブラリの修正
工具データを部分的に修正しました。
- 4) ヘルプファイルの変更
ヘルプに工具ライブラリの工具一覧を追加しました。

[Rel2.04]:2001.03.16

[Ver2.01]:2001.03.13

<ナスカ描画旋盤用>

- 1) ソリッド表示オプション (V1.01:2001/03/12) を追加しました。
- 2) 複合固定サイクル終了後の切削Gコードは複合前のG00-G03を継承するようにしました。
- 3) 主軸同期送りの初期値を OFF から ON に変更しました。
ナスカ旋盤の出力データはデフォルトで主軸同期送りとなっている為、合わせました。

[Ver1.04]:2001.10.25

<旋盤ソリッドビュー>

- 1) バージョン番号のみ V 1. 0 4 としました。

=====

[Rel2.08]:2001.07.05

[Ver1.03]:2001.04.20,2001.06.20

<旋盤ソリッドビュー>

- 1) 内径などの細い工具を追加しました。(NskGvwl.ltl:2001/06/20:1.03)
ヘルプの工具一覧に新工具を追加しました。

=====

[Rel2.06]:2001.05.10

[Ver1.03]:2001.04.20

<旋盤ソリッドビュー>

- 1) 不要データスキップ
移動軌跡ファイル先頭で、始点が素材内だった場合のスキップ処理を追加しました。
※ 描画の開始点が初期値のまま (0,0) であったり、不適当な位置であるの場合
「工具交換位置が不正です。」のアラーム発生への対処です。
- 2) 作成日付の表示
「旋盤SolidViewについて」の画面に、NskGvwl.exe の作成日表示を追加しました。
- 3) NC文表示
長いNC文でも内容が確認できるように、NC文表示欄を横スクロール可としました。

=====

[Rel2.05]:2001.04.10

[Ver2.02]:2001.03.29

<ナスカ描画旋盤用>

- 1) 複合固定サイクル(G71~G73)
G71~G73 において、FANUC 6T 形式の書式が常に有効となるようにしました。

[1.02]:2001.03.28

<旋盤ソリッドビュー>

- 1) 工具番号の問題の修正
工具テーブルの工具番号等を変更しても、正しく反映されない問題を修正しました。
- 2) FTP へのリンクボタン追加
「旋盤SolidView について」の画面に、弊社FTP サイトの旋盤ソリッドビュー
最新版が登録されている場所へのリンクボタンを追加しました。
- 3) 工具ライブラリの修正
工具データを部分的に修正しました。
- 4) ヘルプファイルの変更
ヘルプに工具ライブラリの工具一覧を追加しました。

=====

[Rel2.04]:2001.03.16

[Ver2.01]:2001.03.13

<ナスカ描画旋盤用>

- 1) ソリッド表示オプション (V1.01:2001/03/12) を追加しました。
 - 2) 複合固定サイクル終了後の切削Gコードは複合前のG00-G03を継承するようにしました。
 - 3) 主軸同期送りの初期値を OFF から ON に変更しました。
ナスカ旋盤の出力データはデフォルトで主軸同期送りとなっている為、合わせました。
-

[Ver1.01]:2001.03.12
<旋盤ソリッドビュー>
第一出荷バージョン

[Rel2.00]:2001.01.08

2001年となり、リリースバージョンのみ変更しました。

[Rel1.45]:2000.03.27

[Ver1.08]:2000.03.27

<ナスカ描画旋盤用>

- 1) WindowsNT+MOドライブをネットワーク共有してアクセスしようとする、正しくファイルを読みこめなかったので修正しました。
 - 2) ダイアログアイテムの設定を変更しました。
ラジオボタンの先頭アイテムにグループ設定をする様にしました。
(グループ内で[←][→]でくるくる回る様にする)
 - 3) ファナックの複合固定サイクル(G70~G76)を簡易描画する様にしました。
ただし、外径荒削りサイクル(G71)のタイプⅡには対応していません。
これに伴い、[設定]/[解析条件マスター]に[9その他]を追加し、[9その他]と[4機能コード]に複合固定サイクル用の設定を増設しました。
 - 4) プロテクターのチェック方法を改良しました。
-
-

[Rel1.11]:1999.02.26

[Ver1.02]:1999.02.26

<ナスカ描画旋盤用>

- 1) スワップドライブの残容量が2GBを超えると、起動出来ない場合がある問題を修正しました。
(使用可能サイズを正しく計算できない場合があったので修正しました。)
-
-

[Rel1.09]:1998.12.08

[Ver1.01]:1998.12.08

<ナスカ描画旋盤用>

- 1) ミラーイメージセット
ミラーイメージの設定をしても、ミラーイメージの軸設定にならない問題を修正しました。
「ミラーイメージの設定」の設定は、[設定]メニューの[解析条件マスター] - [4機能コード]の「右回り円弧指令」の設定を「3」とします。
-
-

[Rel1.08]:1998.11.11

[Ver1.00]:1998.11.11

<ナスカ描画旋盤用>

第一出荷バージョン
